

笹山小学校閉校記念事業実行委員会たより

第4号 令和元年11月28日(木)

発行：笹山小学校閉校記念事業実行委員会

思い出いっぱい128年

地域・学校の誇りを胸に刻んだ閉校記念式典

令和元年11月16日(土)、新潟市立笹山小学校閉校記念式典が、全校児童、卒業生、地域の方々など約250名が参加して開催されました。当日は、児童の呼びかけやオリジナルソング「思い出いっぱい128年」から歴史と伝統に想いを馳せたり、学校や地域の素晴らしさを確認し合ったり、心温まる式典となりました。



《 閉校記念式典 次第 》

- 1 開式の言葉
- 2 国歌斉唱
- 3 式辞 教育長 前田 秀子
- 4 挨拶 新潟市長 中原 八一
校長 後藤 和広
- 5 来賓紹介・メッセージ紹介
- 6 児童代表の言葉 小柳 碧音
- 7 校歌斉唱
- 8 閉式の言葉

…この笹山小学校での経験を誇りにして、友情の輪をさらに大きく広げながら、夢や希望をもって、健やかに成長してほしいと、心から願っています。… (教育長式辞より)

…子どもたちが夢と希望をもち、新しい友だちと新しい学び舎で、さらに力を発揮できるよう願っています。新潟市の未来を担う子どもたちのため、本市としても努めてまいります。… (市長挨拶より)

…笹山小学校が128年間もの長い間、「地域と共に歩む学校」であり続けられたのは、先人の方々のご努力、そして、ここにおいでの皆様をはじめとする、当校にゆかりのある方々のご支援とご協力のおかげです。…(校長挨拶より)

…笹山小学校の皆さん。今、どんな気持ちでいますか。さみしい気持ち、悲しい気持ちなどいろいろな気持ちがあると思います。でも、これまでの思い出、地域の皆さんとのつながりがなくなるわけではありません。128年続いてきた伝統のある笹山小学校での思い出、これまでわたしたちを支え励ましてくださった方々への感謝の気持ちを胸に、自分の夢に向かって、未来へ進んでいきましょう。… (児童代表の言葉より)



記念の集い

～ 呼びかけとオリジナルソング ～

128年の笹山小学校の歴史をスライド上映し、「地域と歩んできた笹山小学校」を、子どもたちの思い出とともに紹介してくれました。また、子どもたちの「学校生活の思い出」「地域へのありがとうの想い」「これから頑張りたいこと」を歌詞にした笹山小学校オリジナルソングを合唱してくれました。

学校生活の思い出を胸に、地域の方や保護者・学校への誇りと感謝、そしてこれからの決意を伝えてくれた「記念の集い」でした。子どもたちが一生懸命に取り組み、一人ひとりの想いや感謝が伝わってくる様子に、会場からは割れんばかりの拍手が沸き起こりました。



思い出いっぱい 128年
作詞 令和元年度笹山小学校児童
作曲 富岡 淳子
教室での思い出 いっぱいあったね
笑ったり 泣いたり 怒ったり
思い出をつむいだ 大切な所
たくさん つまった 128年
笹山で過ごしたことを 忘れないよ
支えてくれた 人たちがいる ルルル
ありがとう みんなでつくった
思い出いっぱい 忘れないよ
ありがとう ありがとう 笹山小学校
(一番のみ掲載)



記念碑の除幕式 ～ 128年の歴史と伝統を刻みました ～

当日の朝から曇天ではありましたが、除幕式の時には明るい日差しがありました。前田教育長からの声かけで5年生の子どもたちも加わり、みんなでお披露目をしました。

除幕者…前田秀子教育長，阿部勝幸閉校記念事業実行委員長，寺尾俊幸笹山小学校 PTA 会長，
後藤和広校長，小柳碧音児童代表と5年生の子どもたち

除幕式の後、多くの方が思い出を語るとともに、記念碑を背景に写真撮影をしていました。

閉校記念式典を終えて

閉校記念事業実行委員長 阿部 勝幸

笹山小学校は創立 128 年を迎えましたが、今年度を最後に歴史の幕を降ろすことになりました。地域の皆さまから親しみ愛されてきた学校ではありましたが、少子高齢化の波はこの地にも子どもの減少をもたらし、地域の皆さまと協議を重ねた結果、木崎小学校への統合を決断することになりました。地域の心の拠り所であり、地域の宝である笹山小学校を閉校することは苦渋の決断ではありましたが、閉校記念式典で見られた子どもたちの成長や木崎小学校で頑張るといふ決意を踏まえ、これからも地域・保護者と学校、教育委員会が一緒になって、子どもたちを支え続けたいと思っております。今までのご支援に感謝するとともに、これからもどうぞよろしくお願い致します。